

一般演題(口頭発表)

第1日目 7月20日(土)

A群 聴覚障害(支援) 9:00~9:40

A会場(8階 富士見ホール)

座長: 城間 将江(国際医療福祉大学 保健医療学部 言語聴覚学科)
北 義子(国立障害者リハビリテーションセンター学院)

A-1 一側性難聴児の学校生活における実態調査
— 首都圏 A 県公立小学校の調査結果 —

川崎市中央療育センター 岡野 由実

A-2 重複障害を伴う人工内耳装用児1例への聴覚的強弱概念の指導

広島市西部こども療育センター 奥田 晶史

A-3 最重度難聴児の早期療育効果について

難聴幼児通園施設 富士見台聴こえとことばの教室 内山 勉

A-4 難聴児を育てる母親の育児負担感とその背景要因の検討

国立障害者リハビリテーションセンター学院 北 義子

B群 発達(評価) 9:45~10:25

A会場(8階 富士見ホール)

座長: 高須賀直人(自治医科大学病院 リハビリテーションセンター)
石坂 郁代(北里大学 医療衛生学部)

B-1 表出言語の発達を評価する課題の開発 I-1:
研究の背景および発話誘発課題について

大阪芸術大学 初等芸術教育学科 田中裕美子

B-2 表出言語の発達を評価する課題の開発 I-2:
表出語彙と他の能力との関係

新潟大学 教育学部 入山満恵子

B-3 表出言語の発達を評価する課題の開発 I-3:
ナラティブ再生からみた表出言語の発達

三条市子ども発達相談室 渡辺紗江子

B-4 表出言語の発達を評価する課題の開発 I-4:
幼児期前期にことばの遅れのあった年長3事例への実施

明倫短期大学附属歯科診療所 ことばクリニック 青木さつき

C群 発達（支援） 10:30～11:20

A会場(8階 富士見ホール)

座長：田中裕美子(大阪芸術大学 初等芸術教育学科)

畦上 恭彦(国際医療福祉大学 保健医療学部 言語聴覚学科)

C-1 自閉症の子が子ども同士でかかわりをもつ昔遊び

広島県立呉特別支援学校 大本美智子

C-2 あげる・もらうサイコロ

—自閉症がある子へのやり取り指導技法の開発その3—

兵庫県立西はりま特別支援学校 山本 正志

C-3 「CP と ST の連携による家庭・保育所支援」

—発達障害児への SST を用いた取り組み—

伊丹市立きぼう園 吉村 道乃

C-4 小児科クリニックにおける言語聴覚士のとりくみ

医療法人弘智会 よしおか小児科クリニック 内山井津子

C-5 漢字単語音読指導経過と相応して語彙力にも伸びを認めた

発達性読み書き障害児一例

北海道大学大学院 教育学院 荻布 優子

D群 吃音（幼児期～学童期） 9:00～9:40

B会場(地下1階 九段ホール)

座長：浅野 和海(慶應義塾大学病院 耳鼻咽喉科)

坂田 善政(国立障害者リハビリテーションセンター学院 言語聴覚学科)

D-1 吃音がある幼児の言語症状・心理面の状況と言語・認知・運動発達、
情緒・情動に関する追跡調査

金沢大学 人間社会研究域学校教育系 小林 宏明

D-2 日本語における吃的非流暢性の特徴：幼児の発話サンプルによる検討

国立障害者リハビリテーションセンター学院 坂田 善政

D-3 話す場面、相手による吃音症状の変化について

—吃音のある児童が流暢に話しやすい状況や条件の模索—

目白大学 保健医療学部 宮本 昌子

D-4 朗読に困難を感じた吃音学童に対する支援

近畿大学医学部附属病院 リハビリテーション部 久保田 功

E群 摂食・嚥下 9:45～10:25

B会場(地下1階 九段ホール)

座長：目黒 文(新潟県厚生連 長岡中央総合病院)
廣實 真弓(帝京平成大学 言語聴覚学科)

- E-1** 発達相談機関における食事支援について
—早期に ST が介入した2症例の経過から—
相模原市中央こども家庭相談課 療育相談班 須賀多恵子
- E-2** 摂食・嚥下リハにより経鼻経管栄養を離脱し、
コミュニケーションにも改善を認めた全失語例の経過について
東京共済病院 リハビリテーション科 渡邊 理恵
- E-3** 特定高齢者に対する口腔機能向上プログラム訓練効果の検証
—舌訓練器具(JMS社 試作品)を用いて—
一般社団法人因島医師会 因島医師会病院 川畑 武義
- E-4** 誤嚥性肺炎の危険予知因子としての認知症重症度の活用可能性について
(公財)老年病研究所 長谷川靖英

F群 失語症・高次脳機能障害 10:30～11:20

B会場(地下1階 九段ホール)

座長：吉野眞理子(筑波大学 人間系)
長塚 紀子(はさまレインボークリニック)

- F-1** 語音認知障害を中核症状とする1流暢型失語症例の経時的変化
横浜市立脳血管医療センター リハビリテーション部 浦野 雅世
- F-2** 左後頭葉梗塞性病変により失行性失書を呈した1例
新潟大学脳研究所 脳神経外科言語室 相場恵美子
- F-3** 失語症者の生活に関する質的検討
—ALA(Assessment for Living Aphasia)使用の試み—
愛知淑徳大学 健康医療科学部 鈴木 朋子
- F-4** 失語症者に対する「ことばの道デイサービス」の役割
ことばの道デイサービス 安居 和輝
- F-5** 介護老人保健施設アルカディアにおける
認知症短期集中リハビリテーションについて
医療法人財団立川中央病院 介護老人保健施設アルカディア 久保 眞清

G 群 口蓋裂 12:30～13:00

B会場(地下1階 九段ホール)

座長：加藤 正子(愛知淑徳大学)

G-1 口蓋裂言語検査による鼻咽腔閉鎖機能評価の妥当性の検討
— 鼻咽腔内視鏡検査との比較 —

昭和大学 口蓋裂診療班 形成外科言語室 佐藤重紀子

G-2 咽頭弁形成術後の鼻咽腔閉鎖機能獲得時期について

慶応義塾大学病院 耳鼻咽喉科 山本明日香

G-3 吃音を発症した口蓋裂児

慶応義塾大学病院 耳鼻咽喉科 浅野 和海

H 群 AAC 13:05～13:35

B会場(地下1階 九段ホール)

座長：寺田美智子(相模原市立療育センター陽光園、ESPA 有限責任事業組合)

H-1 アテトーゼ型脳性まひ者の言語治療の長期予後(2) — 面接調査を中心に —

藤女子大学 保育学科 鈴木真知子

H-2 シンボル・コミュニケーションにおける使用語いの種類と頻度に関する調査

北九州市立総合療育センター 高橋ヒロ子

H-3 特別支援学校における AAC に関する評価と使用の実態調査

県立広島大学 保健福祉学部 コミュニケーション障害学科 坊岡 峰子

I 群 吃音(思春期～成人) 13:40～14:20

B会場(地下1階 九段ホール)

座長：小林 宏明(金沢大学 人間社会研究域学校教育系)
久保田 功(近畿大学医学部付属病院)

I-1 思春期前期の吃音指導について

新潟県厚生連 長岡中央総合病院 目黒 文

I-2 悩みの質が変化したアスペルガー症候群傾向のある吃音中学生の1事例(2)

広島大学 大学院教育学研究科 川合 紀宗

I-3 吃音のある成人の日常生活上における困難：面接調査による実態把握

国立障害者リハビリテーションセンター研究所 酒井奈緒美

I-4 吃音者に対するビデオ・セルフモデリング：アンケート調査による評価

国立障害者リハビリテーションセンター研究所 Chu Shin Ying

一般演題(口頭発表)

第2日目 7月21日(日)

J群 検査・評価 9:10~9:50

B会場(地下1階 九段ホール)

座長: 吉田 敬(愛知淑徳大学 健康医療科学部)

浦野 雅世(横浜市立脳血管医療センター リハビリテーション部)

J-1 音声障害と職業の関係 ―自覚的評価と客観的パラメータを用いた分析―

上智大学 言語聴覚研究コース 松本かおり

J-2 文構成テスト―右半球損傷者群での検討

神奈川リハビリテーション病院 谷口 智津

J-3 急性期脳損傷患者の会話におけるターン交替の特徴

医療法人社団誠馨会 新東京病院 加藤 彰洋

J-4 当院回復期リハビリテーション病棟を退院した失語当事者が
入院中に感じた「思い」の検討

さがみリハビリテーション病院 リハビリテーション科 今井 淑恵

K群 聴覚障害(基礎) 9:55~10:35

B会場(地下1階 九段ホール)

座長: 廣田 栄子(筑波大学大学院 人間総合科学研究科)

井脇 貴子(愛知淑徳大学 健康医療科学部)

K-1 聴覚障害児の発話における後続母音の音響分析

共助会医院 堀内美智子

K-2 健聴児と聴覚障害児におけるオノマトペ理解の考察
―音韻と意味との関係から―

医療法人 徹仁会 厚別耳鼻咽喉科病院 加藤江梨奈

K-3 聴覚障害児の社会的認知能力と言語発達要因の検討:
ToM 課題評価における分析

豊田市こども発達センター難聴幼児通園施設なのはな 大原 重洋

K-4 聴覚障害者と日本語学習者における格助詞「ヲ」の使用に関する比較研究

上智大学 言語聴覚研究コース 星野 香奈

座長：萩野美佐子(上智大学 総合人間科学部 心理学科)

玉井 ふみ(県立広島大学 保健福祉学部 コミュニケーション障害学科)

L-1 ASD児における Yes/No 質問の応答に影響を及ぼす因子について

愛知淑徳大学 健康医療科学部 船崎 康広

**L-2 幼児のイマージェント・リタラシー・スキルの発達と読み能力
—活字知識(print knowledge)に着目して—**

上智大学 国際言語情報研究所 小林 マヤ(志帆)

**L-3 読み書きの正確性や流暢性、視覚性能力や音韻処理能力が
学習到達度に及ぼす影響**

富山大学 人間発達科学部 発達教育学科 川崎 聡大

L-4 遠見視写力が学習到達度に及ぼす影響 —学齢期における縦断研究—

富山県立となみ東支援学校 北村 満

ポスター発表

ポスター掲示 7月20日 11:00～21日 14:50 (16:00までに撤去)

ポスター質疑応答 7月21日 11:10～11:40、13:20～13:50

※ 上記質疑応答時間に在席出来ない発表者の振り替え在席時間、上記以外にも発表者が在席可能な時間帯がある場合は、学会期間中に掲示してお知らせする予定です。奮ってご討議にご参加ください。

M群 失語症・高次脳機能障害

8階 展示ホール

M-1 重度から中等度失語症者における非言語的コミュニケーション手段の分析
—3症例での検討—

愛知淑徳大学 医療福祉学部 池田 かや

M-2 失語症者の復職に対する連携支援とSTの役割
—3年間の休職期間を経て復職した失語症者の事例検討より—

名古屋市総合リハビリテーションセンター 諸岡 雅美

M-3 記号索性錯語を呈した失語症一例の経過

愛知淑徳大学 健康医療科学部 吉田 敬

M-4 登校困難となった高次脳機能障害児への支援に関する一考察

独立行政法人 国立成育医療研究センター リハビリテーション科 今井裕弥子

M-5 高次脳機能障害者への地域支援における多職種チーム会議の
効果についての検討

帝京平成大学 廣實 真弓

M-6 頭部外傷により流暢性タイプの失語症を呈したと考えられた
継続バイリンガルの一例

相澤病院 脳卒中・脳神経リハビリセンター 原田真知子

N群 構音障害(成人)

8階 展示ホール

N-1 パーキンソン病患者の音声に対する音声認識ソフトの有用性

独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター病院 リハビリテーション科 織田 千尋

O群 検査・評価

8階 展示ホール

O-1 Code-Müller Protocols 日本語版の信頼性および妥当性の検討

さがみリハビリテーション病院 松石亜季子

P 群 構音障害(小児)

8階 展示ホール

- P-1** 鼻咽喉閉鎖不全を契機に発見された CBPS の一例
— PLP を装着しての訓練結果 —

神奈川県立こども医療センター 言語聴覚室 田中 真理

- P-2** 場面緘黙を経て声門破裂音訓練を行った視覚障害児の経過

国立成育医療研究センター 佐藤 裕子

Q 群 発達(基礎)

8階 展示ホール

- Q-1** 典型発達児のナラティブのストーリーの構造と内容の発達

川崎医療福祉大学 医療技術学部 感覚矯正学科 小坂 美鶴

- Q-2** ASD 児の不定形な発声の発達的变化：前言語期の段階にある一事例を
対象にして

東洋大学 ライフデザイン学部 篠沢 薫

- Q-3** 子どもの韻律発達について —アクセントに注目して—

愛知淑徳大学 医療福祉学部 上田 愛実

- Q-4** ADHD 児における言語・コミュニケーションの問題
— 定型発達児と比較して —

上智大学 言語聴覚研究コース 福田詩央里

R 群 発達(評価)

8階 展示ホール

- R-1** CCC-2日本語版による幼児のコミュニケーションの養育者と保育者の
評定者間比較

聖セシリア女子短期大学 綾野 鈴子

- R-2** Children's Communication Checklist-2日本語版検査項目における
内的整合性の検討

連合小児発達学研究所 @ 金沢大学 大井 学

- R-3** 就学移行支援に向けて保育所・幼稚園で実施する発達評価の試み

県立広島大学 保健福祉学部 コミュニケーション障害学科 玉井 ふみ

- S-1** iPad を用いたシンボルによる叙述表現の習得過程
— 知的障害を伴う自閉症・難聴を併せ有する中学生への支援—
東京学芸大学大学院 教育学研究科 前田 典子
- S-2** 自閉症児に対する PECS と動作模倣を用いたアイコンタクト及び
発声・発語の促進
富山市立山室小学校 宮崎 光明
- S-3** 脳炎後の高次脳機能障害児に対する指導方法の検討
川崎市社会福祉事業団 玉井 智
- S-4** 小児失語 1 例の長期経過 — 仮名文字訓練を中心に—
千葉リハビリテーションセンター 言語聴覚科 廣瀬 綾奈
- S-5** 通常学級に通う発達障害児の保護者と学校の連携
医療法人創和会 重井医学研究所附属病院 小児療育部 梅原 彩
- S-6** 特別支援学級在籍児童への言語評価、訓練の必要性について
— ロービジョン児の事例を通して—
杉並区立済美養護学校 言語室 田中真寿美
- S-7** 学童保育における発達障害児の支援状況とその課題
— 指導員研修会アンケートより—
国際医療福祉大学 保健医療学部 言語聴覚学科 遠藤 重典
- S-8** 通園施設における ST と心理士で行うグループ指導
調布市子ども発達センター あゆみ学園 宇賀神るり子
- S-9** 保育現場での参与観察による保育者・保護者支援(1)
— 大阪市内保育園 A 園のニーズと支援方法の課題—
大阪保健医療大学 言語聴覚専攻科 工藤 芳幸
- S-10** 保育所等訪問支援における ST の役割について
— 多職種チームによる本人および家族支援—
東神楽町子ども発達支援センター おひさま教室 熊田 広樹
- S-11** 重度・重複障害児との注意共有を促す大人の方略
十文字学園女子大学 特別支援教育センター 吉川 知夫

T 群 発達性ディスレクシア

8階 展示ホール

- T-1 発達性 dyslexia の兄妹事例の障害像の検討(1)
北里大学 医療衛生学部 石坂 郁代
- T-2 発達性 dyslexia の兄弟事例の障害像の検討(2)
平谷こども発達クリニック 高井 雪帆
- T-3 発達性 dyslexia の英語指導の効果 ―事例報告―
新田塚医療福祉センター 福井総合クリニック 村田 里佳

U 群 吃音(幼児期～学童期)

8階 展示ホール

- U-1 学齢期吃音児に対する直接的言語指導を核とした多面的指導
福岡教育大学 特別支援教育講座 見上 昌睦
- U-2 リックムプログラムにより吃症状が改善した子の事例
北海道大学大学院 文学研究科 藤井哲之進

V 群 聴覚障害(基礎)

8階 展示ホール

- V-1 人工内耳装用児の会話中断に影響する要因
国際医療福祉大学 保健医療学部 言語聴覚学科 平島ユイ子
- V-2 聾啞教育と伊澤修二
奈良女子大学大学院 人間文化研究科(博士後期課程) 坂井美恵子
- V-3 救急車の警告音における音源定位について
愛知淑徳大学 倉橋 美帆
- V-4 幼児の音韻意識の発達について
―聴覚障害児と健聴児のモーラ分解能力の比較―
愛知淑徳大学 医療福祉学部 医療貢献学科 言語聴覚学専攻 中島 珠美
- V-5 聴覚と感情の関わり
愛知淑徳大学 心理医療科学研究科 医療科学コース 言語聴覚学領域 高木加布奈

W群 聴覚障害(支援)

8階 展示ホール

W-1 聴覚障害の親と健聴の子ども(CODA)の親子関係の事例的検討

東京大学 バリアフリー支援室 中津 真美

W-2 聴覚障害幼児に対するわらべうた遊びの実践

民間支援機関 発達ルームそら 河村あゆみ

X群 摂食・嚥下

8階 展示ホール

X-1 咀嚼機能獲得臨界期に介入し経口摂取が可能になった1例

東京都立小児総合医療センター リハビリテーション科 木原ひとみ

X-2 乳幼児期に外来食事指導を開始した低出生体重児の実態

東京都立北療育医療センター 湯川 祐子

X-3 舌筋カトレーニングにおける休息挿入の効果

医療法人 玉昌会 加治木温泉病院 松元 千尋

Y群 社会支援

8階 展示ホール

Y-1 因島言語友の会「あけぼの会」活動発表大会10周年について

因島医師会病院 リハビリテーション科 村上 光裕

Y-2 自動車運転免許の更新に言語聴覚士の関わりが必要であった失語症者1例への援助

県立広島大学 保健福祉学部 コミュニケーション障害学科 長谷川 純

Y-3 要約筆記サークル主催による難聴者向け講演会の企画・実施過程

千曲中央病院 リハビリテーション科 中山 由紀

Y-4 1進行性失語症症例の経過 一何が生活の質を支えるか

川崎市北部リハビリテーションセンター 障害者センター 野副めぐみ